

## 同友会の主な事業

### 全県経営フォーラム

#### 全県の英知に学びたい

果敢に挑戦する中小企業経営の実践報告とグループ討論から、全会員が本音で語り、学びあい、経営の革新をめざします。毎年1回、300名規模で行います。

### 経営指針を創る会

#### 経営指針をつくりたい

経営指針(理念・方針・計画)の成文化に取り組めます。「何のため、誰のため、自社の存在価値は?」等を通期で受講し、実践する経営指針と経営者の覚悟を確立します。

### 共育委員会

#### 社員と共に成長したい

合同入社式、若手社員研修等、会員企業の社員を集めた合同研修を行います。同友会は経営者と社員が「共に育つ」という観点を大切にし、活動しています。

### 共同求人・インターンシップ

#### 求人のネットワークを広げたい

新卒求人をはじめとした会員企業の人材採用の実践報告、求人・採用に関わる情報交換、また大学生に中小企業の魅力を語るインターンシップを行います。

### 障がい者問題委員会

#### 障がい者雇用に興味がある

地域の障がい者の力を生かすことのできる経営者・企業をめざします。行政や特別支援学校との懇談もを行い、障がい理解、障がい者雇用の促進を図ります。

### 政策委員会

#### 経営環境を改善したい

会内の景況調査の分析と記者発表を行い、企業を取り巻く外部環境を学びます。また中小企業振興基本条例の学習や政策提言・要望書の作成・学習を行います。

### 静岡大学連携講座

#### 中小企業の魅力を伝えたい

静岡大学人文社会科学部の学生に会員経営者が講義を行い、中小企業の魅力を伝えています。静岡同友会では静岡大学と協力協定を締結しています。

### 同友会大学

#### 時代認識・知見を深めたい

経営者の総合的人間力を高める「同友会大学」をシリーズで開校しています。各講座では社会科学、経済学、経営学、哲学などをテーマに学びあいます。



全県経営フォーラム



経営指針を創る会



合同入社式



静岡大学連携講座

一緒に悩み学べる。「社長の大学」

# DOYOU 会

www.szdoyu.gr.jp



会社のコト  
経営のコト  
勉強したくなったら。

事業のナヤミ  
人材のナヤミ  
仲間に相談したくなったら。

仲間がいるからユウキがわく。  
知恵が集まるからチカラがつく。  
地域のコトを考えるからココロが育つ。

静岡県中小企業家同友会は、  
同じ志の社長の仲間と、  
一緒に悩み、学べる場です。

## 全国行事で学びたい・交流したい ※これら以外にも課題別の交流会が多数開催されています

### 定時総会

毎年7月に開催。全国の同友会活動の蓄積から教訓を引き出し、活動方針等を決定する中小企業家同友会全国協議会(中同協)の最高決議機関です。方針に基づく分科会も行い、毎年1500~2000名規模で開催しています。

### 中小企業問題 全国研究集会

毎年2~3月に開催。中小企業を取り巻く問題や課題を研究する全国大会です。同友会理念に基づく時代変化に適応した運動のあり方と企業づくりの課題解決の方向性を研究し、学びあいます。1500名規模で開催しています。

### 青年経営者 全国交流会

毎年9月に開催。企業後継者の育成と同友会運動の後継者養成を主眼として、次代を担う青年経営者が共に学び交流する全国大会です。参加者の年齢は問わず、企業革新と自己変革の意欲に燃える「青年の志」をもって集うことが特色です。

### 女性経営者 全国交流会

毎年6月に開催。女性の感性を生かした仕事づくり・企業づくり・地域づくりを学びます。全国同友会の女性経営者会員の経営報告に、参加者は男女問わず、共に学びあい交流を深めていることが特色です。

ご入会を  
いただくには

#### ◆入会資格◆

企業規模・業種に関わりなく、中小企業の経営者(及びこれに準ずる方)で会の主旨に賛同される方は、会員・事務局の推薦・理事会の承認でご入会いただけます。

#### ◆入会方法◆

所定の申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、事務局またはお知り合いの会員までお申し込みください。入会金15,000円、県会費月7,000円

静岡県中小企業家同友会

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町4番8

ガーデンスクエア第3ビル5階B

電話:054-253-6130 FAX:054-255-7620

E-mail:doyu@szdoyu.gr.jp http://www.szdoyu.gr.jp

静岡県中小企業家同友会

まずはお電話! TEL:054-253-6130

# 同友会ネットワークで地域で光る企業づくり

「同友会で経営者が変わる、社員が変わる、会社が変わる。」

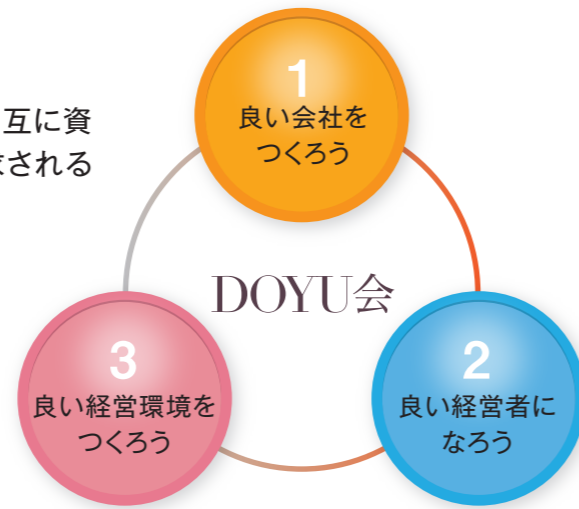


「知り合い、学び合い、援け合い、創り合う」

## 同友会理念

### ◆ 同友会の3つの目的

1. 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。  
(良い会社をつくろう)
2. 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。  
(良い経営者になろう)
3. 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。  
(良い経営環境をつくろう)



### ◆ 自主・民主・連帯の精神

～同友会の運動、活動の進め方についての基本的態度～  
知り合い、学び合い、援け合いの精神

- 自主** ・他のいかなる所からも干渉や支配を受けません。会員の主体性を守ります。
- 民主** ・会員の要求や意見にもとづいて運営し、ボス支配を排除します。
- 連帯** ・会員同士の相互の高まり合いから生まれる深い信頼関係を築きます。会外の人との融合、協力も進める立場を取ります。

### ◆ 国民や地域と共に歩む中小企業

- 〈同友会が目指す中小企業〉**
  - ・優れた製品やサービスを提供し、人々の生活の向上と地域経済の繁栄を支え、豊かな国民生活の実現に貢献するという、社会的使命感を自覚した企業活動を目指します。
  - ・同友会は地域の発展、振興の為の活動に積極的に取り組みます。
- 〈新しい時代が求める21世紀型中小企業〉**
  - ・自社の存在意義を改めて問い直すとともに、社会的使命感に燃えて事業を行ない、国民と地域社会からの信頼や期待に高い水準でこたえられる企業。
  - ・社員の創意や自主性が十分に発揮できる社風と理念が確立され労使が共に育ちあい、高まり合いの意欲に燃え、活力に満ちた豊かな人間集団としての企業。

# 中小企業家同友会とは?

「中小企業の自主的な努力と団結の力で、中小企業を守り、日本経済の自主的で平和的な発展を目指そう」と、1957年に日本中小企業家同友会(現東京同友会)が誕生しました。現在、全国47都道府県に同友会があり、約46,000名の経営者が参加しています。

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム・役員研修会、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

## 静岡県中小企業家同友会 組織図



## 「我が経営を語る」で経営者の生きた経営体験から学ぼう



例会報告

同友会は「会員一人ひとりが会の主人公」「お互いが教師であり、生徒」という姿勢のもと、悩みや課題を持つ経営者が、相互の経営体験を交流し、謙虚に学びあうことを基礎にして活動していることに最大の特色があります。この学びの中心の場は各支部で行う月例会です。例会は所属支部で原則月1回開催しています(所属以外の支部例会にも参加できます)。

例会は経営報告だけでなく、グループ討論の場もあります。報告者の話を自分の体験に重ねて聞き、さらに討論で他の人の意見や考えに謙虚に耳を傾け、積極的に発言もしましょう。会社が大きいから、儲かっているからということではなく、会員は対等な関係で、平等の権利と義務もっています。入会したら是非ご自分の経営を例会やグループ討論で語ってください。本音で語りあうことができる仲間をみつけてください。



グループ討論

企業経営も経営者としての研鑽も、ここで終わりということはありません。同友会で学んだことは「学んだつもり」にせず、企業経営で実践し、発展につなげていきましょう。